

輸送動向について（7月分）

平成27年8月

1. 輸送概況

今月は、台風11号による大雨・強風および上越地区大雨の影響により、月全体では高速貨208本、専貨4本が運休となった（前年は高速貨247本、専貨129本が運休）。

コンテナ貨物は、鉄道へのシフトが続いている積合せ貨物が大幅な増となったほか、猛暑により清涼飲料水の出荷が好調な食料工業品、北海道産野菜の好調な出荷が寄与した農産品・青果物、堅調な国内生産により化学薬品、化学工業品等が前年を上回った。

一方、製品の売れ行き不振が続く紙・パルプ、家電・情報機器、現地および海外調達化による自動車部品等が前年を下回り、コンテナ貨物全体では前年比103.3%となった。

車扱貨物は、石油が市場価格の低廉化による需要増とともに盆前需要により好調な発送となり、車扱貨物全体では前年比101.5%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比102.9%となった。

2. 輸送実績

(単位：千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,867	1,807	103.3%	7,158	6,996	102.3%
車 扱	661	651	101.5%	2,443	2,444	100.0%
合 計	2,527	2,457	102.9%	9,601	9,440	101.7%

3. 品目別輸送実績表

(単位：千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	125	125	0	100.5%
	化学工業品	181	177	4	102.2%
	化学薬品	127	126	1	100.9%
	食料工業品	348	320	28	108.6%
	紙・パルプ	262	272	-10	96.4%
	他工業品	143	136	7	105.3%
	積合せ貨物	219	190	29	115.4%
	自動車部品	65	67	-2	97.5%
	家電・情報機器	41	42	-1	98.5%
	エコ関連物資	39	33	6	118.1%
	その他	316	319	-3	98.9%
コンテナ計	1,867	1,807	60	103.3%	
車 扱	石油	425	410	15	103.7%
	セメント・石灰石	120	125	-5	96.1%
	車 両	71	64	7	110.6%
	その他	45	52	-7	86.9%
	車 扱 計	661	651	10	101.5%
合 計	2,527	2,457	70	102.9%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)